

「映画」の新しい可能性
Innovating cinema through animation.



アニメーションという表現で
「新しい映画」にチャレンジしていきたい—— 細田守

"Through the limitless potential of animation, I want to push the boundaries of film." — Mamoru Hosoda

映画監督 細田守の世界



THE WORLD OF MAMORU HOSODA

第29回 東京国際映画祭

The 29th Tokyo International Film Festival at Roppongi Hills, Tokyo

at 六本木ヒルズ

10.25^{TUE}-11.3^{FRI}

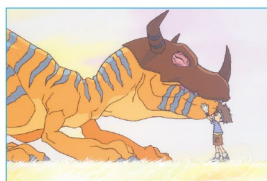


史上初! アジア最大級の映画祭で細田守監督初期作品から最新作まで大規模上映!

The World's First Full-Scale Mamoru Hosoda Retrospective

史上初！アジア最大級の映画祭で細田 守監督 初期作品から最新作まで大規模上映！

The World's First Full-Scale Mamoru Hosoda Retrospective



子どもにしか見えないものがある

劇場版デジモンアドベンチャー
DIGIMON ADVENTURE
1999



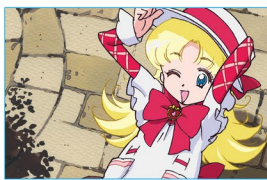
ネット時代に起きる新たな奇跡

劇場版デジモンアドベンチャー
ぼくらのウォーゲーム!
Digimon Adventure OUR WAR GAME!!
2000



時を超える哀しみの物語

おジャ魔女どれみ ドッカ〜ン!
(40話)
MAGICAL DO RE MI 4 (Episode 40)
2002



旅と舞台の躍動が待っている!

明日のナージャ (OP, ED)
NADJA (OP, ED)
2003



村上隆 × ルイ・ヴィトン × 細田 守

村上隆作品
SUPERFLAT MONOGRAM
2003



六本木ヒルズ開業の祝祭感

村上隆作品 The Creatures From Planet 66
〜 Roppongi Hills Story 〜
2003



新たなステップ、青春のときめき

時をかける少女
The Girl Who Leapt Through Time
2006



世を織りなす人たちの笑顔と戦い

サマーウォーズ
SUMMER WARS
2009



究極のテーマ〈母と子〉への挑戦

おおかみこどもの雨と雪
Wolf Children
2012



重なる世界が少年を成長させる

バケモノの子
The Boy and the Beast
2015

制作現場密着の
ドキュメンタリー

プロフェッショナル 仕事の流儀 “希望を灯す、魂の映画”
The Professionals “A Soulful Film Illuminating Hope” 2015

今、自分の家族の中で起こっている問題や喜びは、世界の家族の中でも起こっている — 細田 守

Somewhere in the world, another family is going through the same joys and sorrows mine are right now. —Mamoru Hosoda

INTRODUCTION

細田守監督は、日本を代表する映画監督のひとりです。日本流のアニメーション技術と感性で日本の現実を描くことを通じて、全世界の人びとに感動をあたえています。特に『時をかける少女』以後の10年、その成長は名実ともにめざましいものがあります。恋愛・結婚・子育て・家族というモチーフをステップアップさせつつ、観客層を着実に拡大して国内外で数々の賞を獲得し、文化的にもビジネス的にも大きな評価を得ています。アニメーションという《動く絵》の表現には、まだまだ未開の地がある。その実証を続ける挑戦的な姿勢と情熱は、どのように発展していったのでしょうか？ 東京国際映画祭では細田守が映画監督になってからの20年の歩みを総合的に上映することで、成長の軌跡を改めてたどります。

氷川竜介 本特集 プログラミング・アドバイザー アニメ・特撮研究者、明治大学大学院 客員教授

Mamoru Hosoda is one of Japan's foremost directors. His animated films, with their distinct Japanese technique and sensibility, tell stories reflecting the realities of Japan, but also transcending national boundaries and moving and inspiring audiences around the world. His maturation and prominence as a director is especially notable in the 10 years since he made *The Girl Who Leapt Through Time*. His unique take on such themes as romance, marriage, childrearing and family has enabled him to capture increasingly wider audiences, garner awards and earn both critical praise and commercial success. Hosoda has shown how the animated form is still uncharted territory by constantly challenging the status quo. The Tokyo International Film Festival is shining a spotlight on Hosoda's 20-year career, allowing audiences to rediscover how his inventiveness and creative passion have evolved.

RYUSUKE HIKAWA Programming Advisor / The World of Mamoru HOSODA
Anime Critic/Visiting Professor, Meiji University Graduate School

「日本絵画史からみた細田守作品」

松嶋雅人 東京国立博物館 学芸研究部列品管理課 平常展調整室長

細田守が創り出す「動く絵」であるアニメーションには、日本の絵画が連続と積み重ねてきた表現の特色が色濃くあらわれている。絵巻や浮世絵といった日本の絵は、西洋や中国の絵画とは違った表現方法によって、人びとの心持ちや物語をつむぎ出してきた。そこには意外なほどアニメーションに共通する視覚体験を見出すことができるのだ。この日本絵画の豊穡な大地に「地図」を描くことで、細田作品にあふれる魅力の一端を探っていきたい。

The Works of Mamoru Hosoda seen from the Perspective of Japanese Art History

Masato Matsushima Curator and Senior Manager, Regular Exhibitions Coordination Tokyo National Museum

The moving images that Mamoru Hosoda creates are strongly imbued with the characteristics of historical Japanese art. Traditional paintings such as *emaki* picture scrolls and *ukiyo-e* woodblock paintings expressed sentiments and stories of the times using techniques different from those seen in Western and Chinese art. The visual experience these historical paintings offer has more in common with contemporary animation than you would think. By showing Hosoda's work in light of Japan's rich tradition of art, we will explore why it is so captivating.

□ 海外映画祭出品歴 / International Film Festivals Featuring Hosoda Films

国	開催年	映画祭
バケモノの子 The Boy and the Beast		
カナダ	2015	トロント国際映画祭
スペイン	2015	サン・セバスチャン国際映画祭
イギリス	2015	BFIロンドン映画祭
スペイン	2015	シッチェス映画祭
台湾	2015	台北金馬映画祭
アメリカ	2016	ニューヨーク国際子ども映画祭
中国	2016	北京国際映画祭 他多数
おおかみこどもの雨と雪 Wolf Children		
スペイン	2012	シッチェス映画祭
イギリス	2012	BFIロンドン映画祭
ドバイ	2012	ドバイ国際映画祭
アメリカ	2013	ニューヨーク国際子ども映画祭
スウェーデン	2013	ストックホルム国際映画祭
アメリカ	2013	シアトル国際映画祭
クロアチア	2013	ザグレブ・アニメーション世界映画祭 他多数
サマーウォーズ SUMMER WARS		
スイス	2009	ロカルノ映画祭
スペイン	2009	シッチェス映画祭
ドバイ	2009	ドバイ国際映画祭
ドイツ	2010	ベルリン国際映画祭
アメリカ	2010	ニューヨーク国際子ども映画祭
オーストラリア	2010	シドニー映画祭
フランス	2010	アヌシー国際アニメーション映画祭 他多数
時をかける少女 The Girl Who Leapt Through Time		
スペイン	2006	シッチェス映画祭
韓国	2006	釜山国際映画祭
フランス	2007	アヌシー国際アニメーション映画祭
アメリカ	2007	ニューヨーク国際子ども映画祭
ベルギー	2008	ブリュッセル・アニメーション映画祭 他多数

※上記は上映予定作品です。※作品により映像・音声が必要も良好でない場合がございます。

The above are example of works scheduled to screen at TIFF. Please note that some films have some minor image and audio defects due to their condition.

©2006 TK/FP ©2009 SW F.P. ©2012 W.C.F.P. ©2015 B.B.F.P. ©2003 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved. ©T.A. ©A.H., T.A., / ©1999 D.A.C. ©2000 D.A., P.C. ©2016 NHK

第29回東京国際映画祭

The 29th Tokyo International Film Festival at Roppongi Hills, Tokyo

at 六本木ヒルズ

10.25^日-11.3^日

細田守の世界

THE WORLD OF MAMORU HOSODA

初期の貴重な作品から最新作までを上映する世界初の大規模特集! 今年のアニメーション特集として、長編アニメーション映画で日本の映画界を牽引し続ける映画監督、細田守を特集。オリジナルモチーフで物語を紡ぎ、日本の今を活写しながら、新たな価値観を発信し続ける細田監督の20年にわたる創作の軌跡を辿ります。

The World's First Full-Scale Mamoru Hosoda Retrospective. This year's Animation Focus will showcase Mamoru Hosoda, a filmmaker whose feature-length animated films have established him as an iconic figure in the industry around the world. Screening rare early work and continuing until Hosoda's most recent releases, this retrospective will follow the 20-year career of a director who deploys unique motifs to spin stories reflecting the realities of modern Japan, and continues to convey new values with his work.

是枝裕和監督ら
豪華ゲストと
細田守監督による
トークイベント
開催!



細田守監督年表

※公開館数はスタート時 ※満年齢

1967 富山県に生まれる
1979 12歳 小学校の卒業時、アニメーションの監督を将来の夢として記す
中学校入学。画家を志し、風景画に熱中
1982 15歳 約2分半のペーパーアニメーションを自主制作、中学の文化祭で上映
1983 16歳 角川映画『少年ケニヤ』(1984年公開、大林宣彦監督)宣伝用イベントに上記アニメを応募して合格。上京を薦められるが学業を優先
1986 18歳 金沢美術工芸大学美術工芸学部美術学科絵画専攻油絵入学
1991 23歳 卒業後、東映動画(現・東映アニメーション)にアニメーターとして入社
1995 28歳 社内で演出部門の採用試験が初めて実施され、合格。以後、演出家となる
1999 32歳 『劇場版デジモンアドベンチャー』【監督】
3D立体視に対応したフルCG短編映画(遊園地等向け)を数作監督し、デジタル映像技術に触れる

2000 33歳 『劇場版デジモンアドベンチャー ぼくらのウォーゲーム!』【監督】本作を観た現代美術家 村上隆氏からの指名で後に2作の短編を監督
東映アニメーションよりスタジオジブリに向向
2002 34歳 東映アニメーションに復帰(4月)
『おジャ魔女どれみドッカ〜ン!』【演出】第40話・第49話 本作の映画版の演出が、マッドハウス(当時)の丸山正雄プロデューサー(現・スタジオM2 代表取締役)の目に留まり、『時をかける少女』につながる
2003 36歳 『明日のナージャ』【演出】オープニング&エンディング映像演出、各話演出
村上隆作品『SUPERFLAT MONOGRAM』【監督】
『66 / The Creatures from Planet 66 ~ Roppongi Hills Story~』【監督】
2006 38歳 『時をかける少女』【監督】(7月公開)
筒井康隆による古典的ジュブナイル小説、初のアニメーション映画化。当初6館の単館上映からロングランとなり、18.6万人を動員。世界中の映画祭にも招聘され、内外の認知度が向上

2009 41歳 『サマーウォーズ』【監督】(8月公開)
初のオリジナル原作を手がける。青春の恋愛と田舎の大家族とインターネットを重ね合わせた意欲作。公開館数127、動員数123万人と驚異的な勢いで上映規模が拡大
2011 43歳 齋藤優一郎プロデューサーとともにアニメーション映画制作会社スタジオ地図を設立(4月)。アニメーション映画未開の領域を拓くという意味が込められている
2012 44歳 『おおかみこどもの雨と雪』【監督】(7月公開)
オリジナル原作に加え、脚本と原作小説も手掛ける。公開館数333、動員344万人。『母と子育て』という普遍的題材と先鋭的な内容が広く訴求して大ヒット。現存する世界最古の映画製作配給会社 Gaumont に注目される
2015 47歳 『バケモノの子』【監督】(7月公開)
原作・脚本・原作小説も手がけたエンターテインメントにして集大成。公開館数355.459万人を動員し、2015年に封切られた邦画の興収第1位に。Gaumontのフランス配給を含め、49の国と地域で配給された

【細田守 / profile】

1967年、富山県出身。東映動画(現・東映アニメーション)でアニメーターおよび演出(監督)として活躍後、フリーに。『時をかける少女』(06)『サマーウォーズ』(09)を監督し、国内外で注目を集める。2011年、自身のアニメーション映画制作会社「スタジオ地図」を設立し、『おおかみこどもの雨と雪』(12)を発表。最新作『バケモノの子』(15)は、動員459万人の大ヒットとなった。

Born in 1967, Mamoru Hosoda began his career as an animator at Toei Animation. After leaving Toei, he directed *The Girl Who Leapt Through Time* (06) and *SUMMER WARS*(09), and received special attention with these films from both local and overseas. In 2011, he cofounded the Studio Chizu, an animated film studio. In 2012, *Wolf Children* was a big hit around the world and his latest film, *The Boy and the Beast* (15), tallied nearly 5 million admissions in Japan.



10.15^{SAT} ~ チケット発売開始!! Tickets Go on Sale from October 15

TIFF 最新情報はこちら

www.tiff-jp.net

@tiff_site

LINE @ tiff

LINE 公式 chizu



細田監督作品最新情報はこちら

studio_chizu.jp

@studio_chizu